

1 はじめに

本市は、市政運営の基本方針である基本構想と10か年を計画期間とする基本計画からなる「八王子ビジョン2022」を平成25年(2013年)に策定し、「人とひと、人と自然が響き合い、みんなで幸せを紡ぐまち八王子」を基本理念に、市民と行政が互いの役割と責任ある行動により豊かな地域社会を築く協働のまちづくりをすすめ、「活力ある魅力あふれるまち」の実現に取り組んできました。

「八王子ビジョン2022」基本計画の計画期間は令和4年度(2022年度)までです。計画終了を見据え、次期の計画「長期ビジョン」を策定している現行計画期間中に、現行計画の策定時から現在に至るまで取り組んできた各施策を総括し、今後の市政運営につなげていくことが重要となります。

本書では、平成25年度(2013年度)から令和2年度(2020年度)までの8年間を振り返り、施策の進捗状況や取組実績を踏まえ、今後の課題等を整理しました。

2 「八王子ビジョン2022」の概要

基本構想(平成24年(2012年)12月19日議決)

基本構想の趣旨

この構想は、首都圏西部の中核的都市である八王子市が、将来を見据えたまちづくりの目標を定めるとともに、その実現に向けて、総合的かつ計画的にすすめる市政運営の基本となるものです。ここに掲げるまちづくりの基本理念と都市像は、本市を自立した都市として発展させていくための基本的な運営指針であるとともに、あらゆる市民の諸活動のよりどころとなるものです。

まちづくりの基本理念

人とひと、人と自然が響き合い、 みんなで幸せを紡ぐまち八王子

私たちのまち八王子は、四季の変化に富み美しい夕焼けに映える高尾・陣馬の山並みや、清らかな源流を集めて流れる浅川などの自然に生まれ、古くから交通の要衝として多彩な人々が交流し、先人たちが知恵を重ねながら発展してきました。

私たちは、この豊かな自然と歴史を次世代に継承し、そして人々が支えあい、信頼の絆でつながり、生きる喜びを感じられる新たな時代に向けてまちづくりの基本理念を定めました。

この基本理念のもと、市民と行政が互いの役割と責任ある行動により豊かな地域社会を築く協働のまちづくりをすすめ、活力あふれる自立都市の実現を目指します。

都市像(私たちが目指すまち)

まちづくりの基本理念に基づき、主要な政策別に次のとおり6つの都市像を定めます。

- 1 みんなで担う公共と協働のまち
- 2 健康で笑顔あふれる、ふれあい、支えあいのまち
- 3 生き活きと子どもが育ち、学びが豊かな心を育むまち
- 4 安心・快適で、地域の多様性を活かしたまち
- 5 魅力あふれる産業でにぎわう活力あるまち
- 6 一人ひとりが育てる、人と自然が豊かにつながるまち

基本計画

基本計画の位置付け

この基本計画は、市民と行政が協働して市政運営を計画的に行い、基本構想に掲げる都市像を実現するための基本的な施策展開と目指す姿を示すものです。



基本計画の期間

計画の期間は、平成 25 年度(2013 年度)から令和 4 年度(2022 年度)までの 10 か年です。

基本計画の改定

計画策定から5年が経過し、中核市移行により拡大した事務権限と、これまでの施策の取組状況を踏まえ、平成 29 年度(2017 年度)に基本計画の改定を行いました。